

北海道訓子府高等学校
令和8年度第1回学校運営協議会議事録

日 時 令和8年（2026年）5月28日（木）18時00分～19時00分

場 所 視聴覚教室

出席者 学校運営協議会委員 古沢 栄一、齊藤 麗紗、石村 光美、須藤 美穂
中島由起子、遠藤 美幸、谷口 武彦、菅野あけみ
中塚 保
学校関係職員 堀井 圭司、堀尾秋功砂、馬場 拓哉、竹内 篤子
津野 雅巳

会次第

- 1 校長挨拶
- 2 自己紹介
- 3 学校運営協議会の設置目的及び組織体制について

配付資料に基づき、教頭が説明。

- 4 協議事項について

- (1) 会長、副会長の選出について

古沢委員を会長、石村委員を副会長に選出。

- (2) 令和8年度学校経営方針等について

配付資料に基づき、校長が説明。

- (3) 令和8年度学校運営協議会活動計画について

配付資料に基づき、教頭が説明。

- (4) 地域探究部、キャリア教育部の活動内容等について

配付資料に基づき、馬場教諭、竹内教諭が説明。

- (5) 意見聴取

古沢委員 学校が町にあり生徒がいることによって町が活性化されている。生徒もすばらしい子ばかり。

谷口委員 総合的な探究の時間で地域をよくすることなどを考えてくれているなら、町長や教育長に意見を言えるような場があるとよいのではないかな。

齊藤委員 中高協働農作業で生徒とふれあったが、感じがよい生徒でよかった。

須藤委員 部活動の数がもう少し増えて子どもがやりたい事ができれば生徒数の増加につながるのではないかな。部活動の数の多い北見市内の高校に中学生が流れているのが現状。

菅野委員 給食など町からの補助があるのはとてもよい。生徒目線からの補助もあればよいのではないか。

遠藤委員 保護者として町からの補助はありがたい。先生方が一生懸命で感謝している。子どもの新しい面を見られたし、今後もよいところを引き出してほしい。

石村委員 先生方には感謝している。アルバイトが可なのは社会経験を積めてよいことだと思う。

中島委員 もう少し部活動が活性化すればよい。1人でも参加できる同好会のようなものでもあればよいのではないか。

中塚委員 生徒の挨拶がすばらしい。生徒がよすぎて社会に出てからが少し心配。軽スポーツ部などが町の行事に参加し、町に貢献してくれてありがたい。

5 その他

謝金及び費用弁償について

口頭により事務長が説明。